

フィオリ・ディ・チリエージョ合奏団

Fiori di Ciliègio Ensemble

第13回演奏会

指揮：時任 康文

♪ ホープ

モーメントム組曲

♪ アンタイトル

弦楽のためのセレナード第1番

♪ W.A.モーツァルト

セレナード第13番ト長調Kv.525

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」

♪ ハメリク

交響曲第6番ト長調 op.38

「スピリチュエル(魂の交響曲)」

2021年4月10日(土)

彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

●交通：JR埼京線与野本町駅 西口 徒歩7分

●チケット取り扱い：彩の国さいたま芸術劇場

TEL：048-858-5500

(休館日を除く9:00～19:00、窓口販売のみ)

●お問い合わせ：荒井 TEL：090-6544-0117

E-mail: fiordiciliegio7@gmail.com

14時開演(13:30開場)

入場料：1,500円(全席自由)



フィオリ・ディ・チリエージオ合奏団

Fiori di Ciliègio Ensemble

当団は、東京近郊在住のアマチュア室内楽奏者、新交響楽団やザ・シンフォニカ、東京アカデミッシェカペレなどのアマチュアオーケストラ関係者等により、2007年に結成された弦楽合奏団です。合奏団名である「フィオリ・ディ・



チリエージオ」とは、「桜の花」を意味するイタリア語です。

チャイコフスキーの弦楽セレナーデなどのオーソドックスな曲だけでなく、オネゲル、ストラヴィンスキーなど近現代曲にも取り組んでいます。管楽器のメンバーの参加を仰ぎ、特殊編成の曲を演奏することもあります。

メンバーによる室内楽活動も盛んで、団として室内楽演奏会も開催しています。質を追求しつつも、和気あいあいとした音楽作りを目指して行きたいと思っています。オペラを得意とする時任氏のもと、オペラ公演も2度行っている。

指揮

時任 康文 *Yasufumi TOKITO*

武蔵野音楽大学器楽科卒業後、東京音楽大学指揮科に学ぶ。

指揮を紙谷一衛、汐澤安彦両氏に師事。在学中より二期会、日生劇場を中心に音楽スタッフとして小澤征爾氏、秋山和慶氏、若杉弘氏、佐藤功太郎氏等のアシスタントを務めた。

1990年「東京の夏」音楽祭でカールマン作曲オペレッタ「チャールダッシュの女王」を指揮してデビュー。以後、数々のオペラ団体において指揮を務める。オーケストラへの客演も多く、東京交響楽団、東京フィルハーモニー、日本フィルハーモニー、新日本フィルハーモニー、東京シティ・フィル・ハーモニック、名古屋フィルハーモニー、神奈川フィルハーモニー等を指揮し、好評を博す。

1996年度文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊。ネッロ・サンティ氏のアシスタントとして、チューリッヒ歌劇場、メトロポリタン歌劇場等に同行し研鑽を積んだ。

その後も、海外公演のほか、新国立劇場小劇場シリーズ、東京オペラプロデュース公演をはじめ、本邦初演作品を含む数多くのオペラを指揮し、オペラ指揮者としての存在感を大いに印象付けている。

現在、武蔵野音楽大学講師。洗足学園音楽大学講師。二期会オペラ研修所講師。



＜新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い＞

本公演では、お客様に安心してご鑑賞いただくため、以下の新型コロナウイルス感染症対策を実施いたします。出演者・スタッフが丸となり、細心の注意を払い、最善を尽くして参ります。何卒ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

- 新型コロナウイルス感染症感染者ならびに濃厚接触者、行政・医療機関から自宅待機要請を受けているお客様はご来場をお控えください。
- ご来場前に検温を実施し、37.5℃以上の発熱がある場合、または体調不良の場合はご来場をお控えください。
- ホールの指示により、ご来場者の氏名・ご連絡先を記録させていただきます。チケット半券(回収部分)の裏面にご記入ください。
- 入場時に検温、手指消毒、氏名・連絡先のご記入の確認をさせていただきます。お時間に余裕を持ってお越しください。
- 会場内ではマスクを着用し、ホワイエ等での社会的距離の確保にご配慮ください。なお、ホール等の方針に基づき、客席の入場定員ならびにチケット発行数を制限する場合がございます。
- 出演者へのお花、贈り物等の差し入れはご遠慮ください。

※今後の感染拡大状況や行政等の方針により、内容が変更される場合がございます。